

# 姫路工業倶楽部

唯一の活動であった。その後、会員相互の親睦と向上とを図り、母校の発展を助成することというミッションのもと、歴代理事長をはじめとする役員 노력によって、漸次発展の途をたどって行った。主な事業を紹介する。

## (1) 支部・会・クラスOB・クラブOB・企業OB会単位の交流支援

支部は、昭和32年4月に設立された四国支部を皮切りに、昭和62年5月設立の東京支部を母体とした東日本支部、平成2年4月の大阪支部が現在活動中であるが、平成26年3月に和歌山支部が新しく誕生し、昭和55年4月に制定された「支部等の助成金規定」に基づく活動費の支援対象となった。平成25年度の1年間では、支部：3件、会（電子、機械他）：4件、クラスOB会：21件、クラブOB会：7件、企業OB会：4件、全39件に活動費の支援を行っている。

## (2) 卒業生名簿の管理・充実

4年毎に発行してきた会員名簿であるが、平成17年4月から施行された「個人情報保護法」に基づき実施した会員アンケート（平成19年6月）の結果を踏まえ、平成15年11月の第16版が最後の発行となった。ただ、名簿の管理・充実は、本部で日々、データベース化を実施し、同窓会活動を遂行するに必要な場合のみの利用に備えている。

## (3) 部報の発行

昭和49年8月、かねての懸念であった「姫路工業倶楽部報」が創刊された。B5版30余ページにおよぶもので、当時の坂井時忠兵庫県知事揮毫の題字が表紙を飾った。その後、隔年ごとに発行を続け、15号からはA4版、平成18年の18号からは、写真を多く配置してのオールカラー、縦書きかつ毎年発行となった。題字も井戸敏三兵庫県知事に揮毫して頂いた。



姫路工業倶楽部報（23・24・25号）

平成25年11月に25号を数えるに至り、各期の事業計画と活動報告、工学レポート、寄稿（読者便り、支部便り、クラス会、クラブOB会、企業OB会等）、事業所便り、卒業・修了生の進路リスト等表紙を含め40ページの紙面となった。なお、26号（平成27年1月発行）は、姫路工業大学創立70周年特別号として発行した。

## (4) ホームページ、メルマガ、ブログの開設&運用

ホームページは平成13年に開設後、平成20年1月からブログを追加してリニューアルオープンし、平成23年6月に開設したHITメルマガ配信との相乗効果によって会員相互の親睦と交流の向上を図っている。平成25年12月には、ホームページ内にデジタルアーカイブで構成される「歴史博物館・ギャラリー」を開設し、情報共有に努めている。

## (5) 優秀学生賞授与

大学紛争（昭和45年）以後、各学科の推薦を受けた卒業生に「工業倶楽部賞」を贈呈することは取りやめとなっていたが、大学整備の重点事業として進めてきた空調設備の設置が一段落したことを受け、平成21年飛び級生に「優秀学生賞」を贈呈することで復活した。平成26年3月の謝恩



平成26年 物質系 優秀学生賞

会では、森理事長から、大学の推薦に基づく各科各コースの卒業生9名に表彰状と奨学金を授与し榮譽を称えた。平成27年3月からは、「姫路工業倶楽部賞」と名称を変更し、大学院に拡大予定である。

## (6) 進路・就職指導講演会を大学と共催

昭和52年7月より、卒業生による在大学生（現在は、学部3年生と博士前期課程1年生）を対象として、進路選択・就職活動・社会参加の意義などについての講演会を大学と毎年開催している。